I·O DATA

M-MANU200487-02

USB2-W33RWシリーズ

# 取扱説明書

**本製品には保証書は添付しておりません。お買い上げ時の領収書またはレシートが必要となります。お買い上げ時の領収書またはレシートは大切に保管してください。詳しくは本紙裏面【保証規定】をご覧ください。**

## 箱の中には

- □ 本製品(1台)
- □ 専用USBケーブル(1本/約50cm)
- ☑ 取扱説明書(1枚/本書)



### ユーザー登録とサポートソフトのダウンロード

シリアル番号(S/N)はユーザー登録およびソフトウェアのダウンロードの際にも必要な場合があります。

- ●ユーザー登録 ⇒ http://www.iodata.jp/regist/
- ●ソフトウェア等のダウンロード ⇒ http://www.iodata.jp/lib/

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。(例:ABC0987654ZX)

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | |

※シリアル番号(S/N)は本製品裏面に貼られているシールに印字してある英数字です。

## オリジナルソフト(Windows用)の無償ダウンロード

リーダー・ライターを便利にする以下の弊社オリジナルソフト(Windows用)を、弊社ホームページよりダウンロード(無償)してご使用いただけます。

- ●ソフトにより対応OSが異なります。各ソフトの対応OSや詳細についてはUSB2-W33RWシリーズの製品ページをご覧ください。(下の弊社ホームページ右上にある検索ウィンドウで[USB2-W33RW]と検索)
  ➡ http://www.iodata.jp/
- ●各ソフトのダウンロード方法は右記【ドライバソフトのダウンロードとインストール】の「ダウンロード方法」と同じです。ただし、本製品のシリアル番号(S/N)の入力が必要な場合があります。
- ●各ソフトのインストールおよび使用方法は、各ソフトに収録されているマニュアルおよびヘルプをご覧ください。

| ソフト名 | マニュアルの開き方 |
|---|---|
| メモリーカードに簡単アクセス『Media Ejector』 | ダウンロードし、解凍してできたフォルダ内にある[autorun(.exe)]をダブルクリックし、メニューより[オンラインマニュアル]をクリックします。 |
| ドライブ名を固定『Media Assign』 | |
| ファイル復旧ソフト『DataSalvager LE』 | ダウンロードし、解凍してできたフォルダ内にある[setup(.exe)]ファイルをダブルクリックし、インストールします。スタートメニューよりソフトを起動し、ヘルプを参照します。 |
| データ消去ソフト『DiskRefresher LE』 | |

## 動作環境

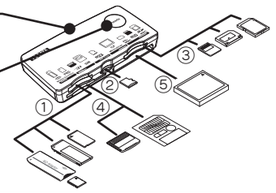
| | |
|---|---|
| 対応機種 | USBポートを搭載または弊社製USBインターフェイスボードを搭載した以下の機種※1<br>●DOS/Vマシン ●Apple Macintoshシリーズ(Intel製CPU搭載Mac含む) |
| 対応OS(日本語版) | ●Windows 7(32/64ビット版) / Vista®(32/64ビット版) / XP x64 Edition / XP / 2000 Professional※2 / Me / 98(98 SE含む)※2<br>●Mac OS 9.0.4~9.2.2※2 / Mac OS X 10.1.2~10.6.2 |

※1 USB 1.1対応USBポートで使用した場合には、USB1.1となります。
※2 Windows 2000(SP2まで)/98(98 SE含む)/Mac OS 9.0.4~9.2.2でご使用いただく場合はドライバソフトのインストールが必要です。

## 各部の名称・機能

USBコネクター
添付の専用USBケーブルを接続します。

Readyランプ(赤色)
パソコンに接続し、メディアを入れると点灯/点滅します。
●消灯時:メディア未挿入
●点灯時:メディア挿入時
●点滅時:メディア読み書き中




| | スロット位置 | アイコン | 対応メディア |
|---|---|---|---|
| ① | 左上 | MEMORY STICK DUO / PRO | メモリースティック/メモリースティック PRO/メモリースティック Duo/メモリースティック PRO Duo/メモリースティック Micro※1/メモリースティック PRO-HG Duo |
| ② | PUSH 中央上(Push式) | microSD | microSDXCカード/microSDHCカード/microSDカード(Trans Flash) |
| ③ | 右上 | SD MMC / mini / RS-MMC | SDXCメモリーカード/SDHCメモリーカード/SDメモリーカード/マルチメディアカード/miniSDHCメモリーカード※2/miniSDカード※2/RS-MMC |
| ④ | 左下 | xD / SM | xD-ピクチャーカード※2/スマートメディア※2 |
| ⑤ | 右下 | CF Microdrive | コンパクトフラッシュ/マイクロドライブ |

※1 別途アダプターが必要です。　※2 金色端子面を上にして入れます。

## 使用上の注意

- ●**「Readyランプ」の点滅中は絶対にメディアを抜かないでください。データやメディアが損傷する原因となります。本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。データは万一に備えて、他の媒体に定期的にバックアップをおこなってください。**
- ●本製品でメディアのフォーマット(初期化)はおこなわないでください。フォーマット(初期化)はデジカメ等、お使いの機器でおこなってください。
- ●本製品は、サスペンド、スタンバイ、スリープ、休止状態の機能には対応しておりません。
- ●本製品をUSBハブに接続する場合、USBハブのACアダプターは必ず接続し、コンセントから電源を供給してください。
- ●ご利用の環境によってはUSBハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに接続してください。
- ●本製品を取り外す場合は、メディアの取り出し作業を行ってから、本製品のUSBケーブルをパソコンから取り外してください。
- ●本製品を同時に複数台ご使用いただくことはできません。
- ●製品本体にスジのように見える箇所がある場合がございますが、これは、樹脂形成上の「ウエルドライン」と呼ばれるものであり、ひびや傷ではありませんので、問題なくご使用いただけます。

## 対応メモリカード

最新情報は弊社ホームページをご覧ください。
➡ http://www.iodata.jp/rw/

本製品でメディアのフォーマット(初期化)はおこなわないでください。フォーマット(初期化)はデジカメ等、お使いの機器でおこなってください。

| メモリーカード (2010年2月現在) | |
|---|---|
| SDXCメモリーカード※1,※2 | |
| SDHCメモリーカード※1 | |
| SDメモリーカード | SDメモリーカード(スタンダード)※1 |
| | SDメモリーカード(ハイスピード)※1 |
| miniSDHCカード※1 | |
| miniSDカード※1 | |
| microSDXCカード※1,※2,※3 | |
| microSDHCカード※1 | |
| microSDカード(TransFlash)※1 | |
| メモリースティック | メモリースティック※4 |
| | マジックゲートメモリースティック※4 |
| | メモリースティック(マジックゲート&高速データ転送)※4 |
| | メモリースティック(メモリーセレクト機能つき)※4 |
| | メモリースティックROM※4 |
| メモリースティックPRO | メモリースティックPRO※4 |
| | メモリースティックPRO HighSpeed※4 |
| メモリースティックDuo | メモリースティックDuo※4 |
| | マジックゲートメモリースティックDuo※4 |
| | メモリースティックDuo(マジックゲート&高速データ転送)※4 |
| メモリースティックPRO Duo | メモリースティックPRO Duo※4 |
| | メモリースティックPRO Duo HighSpeed※4 |
| メモリースティック PRO-HG Duo※4 | |
| メモリースティック Micro※4,※5 | |
| コンパクトフラッシュ | コンパクトフラッシュType I |
| | コンパクトフラッシュType II |
| | CF型HDD |
| マイクロドライブ | |
| xD-ピクチャーカード | xD-ピクチャーカード |
| | xD-ピクチャーカード Type M |
| | xD-ピクチャーカード Type H |
| スマートメディア(3.3V)※6 | |
| マルチメディアカード | MMC |
| | MMC Plus(MMC 4.0) |
| Reduced size MMC | RS-MMC |
| | MMC Mobile(RS-MMC 4.0) |

※1 著作権保護機能には対応しておりません。
※2 ●UHS-I高速転送には対応しておりません。
●Windows 7/Vista(SP1、SP2)/XP(SP2、SP3)のみ対応。またWindows XPでご使用になるにはマイクロソフト(株)が提供しているexFATファイルシステムドライバー(KB955704)が必要です。
※3 対応予定(最新情報は弊社ホームページをご覧ください。)
※4 マジックゲート機能には対応しておりません。
※5 別途アダプターが必要です。
※6 5V仕様、ID機能には対応しておりません。

## ドライバソフトのダウンロードとインストール

### ご使用のOSによりドライバソフトのインストールが必要です

Windows 2000 (SP2まで)、Windows 98(98 SE含む)、Mac OS 9.0.4~9.2.2の場合

ドライバソフトのダウンロードおよびインストールが必要です。
本手順にしたがって、ドライバソフト、画面で見るマニュアルのダウンロードをおこなってください。
また、ダウンロードした画面で見るマニュアルを参照し、インストールをおこなってください。

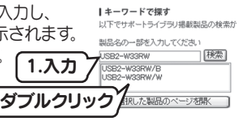
上記以外の対応OS

ドライバソフトのインストールは不要です。
下記【本製品の基本操作を覚えよう】へお進みください。

### ダウンロード方法

①以下のURLにアクセスします。
➡ http://www.iodata.jp/lib/

②[キーワードで探す]で、製品名の一部を入力し、[検索]をクリックすると、下に候補が表示されます。ご使用の製品名をダブルクリックします。




③ご使用のOSをクリックします。

④[ダウンロード]をクリックします。
⇒画面の指示に従って、保存してください。

⑤保存したファイルをダブルクリックします。
⇒デスクトップに解凍したフォルダが作成されます。

### 本製品の画面で見るマニュアルの参照方法

画面で見るマニュアルにはドライバソフトのインストール/アンインストール方法やFAQを収録してあります。

●Windowsの場合
上記手順⑤で作成されたフォルダ内にある[Autorun(.exe)]ファイルをダブルクリックし、メニューより[画面で見るマニュアル]をクリックし、開きます。

●Mac OSの場合
上記手順⑤で作成されたフォルダ内にある[Manual]フォルダ→[Index.html]の順にダブルクリックし、開きます。

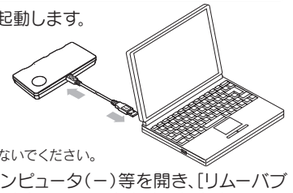
## 本製品の基本操作を覚えよう

### パソコンに接続する

- ●Windows 2000 (SP2まで)、Windows 98(98 SE含む)、Mac OS 9.0.4~9.2.2の場合は事前にドライバソフトのインストールが必要です。(右記【ドライバソフトのダウンロードとインストール】参照)
- ●Windows 7/Vista/XP/2000の場合は、管理者(Administrator)権限でログオンしてください。

①パソコンの電源を入れ、OSを起動します。

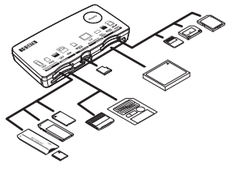
②添付の専用USBケーブルを本製品に挿しこみ、もう一方のコネクターをパソコンのUSBポートに挿しこみます。
⇒ 自動的に認識します。
※ スロットには、まだメディアを入れないでください。



③Windowsの場合は、(マイ)コンピュータ(−)等を開き、[リムーバブルディスク]アイコンが5つ追加されていることを確認します。
※ ドライブ文字は環境により異なります。
※ Mac OSではメディアが挿入されていないとデスクトップ上にアイコンは表示されません。右記「メディアを入れる」を参照し、メディアを挿入してください。

### メディアを入れる

スロット位置、メディアの向きを確認し、スロットに水平に最後まで押し込みます。⇒「Readyランプ」が点灯します。



※ スロット位置、メディアの向きについては上記【各部の名称・機能】を参照してください。
※ [xD-ピクチャーカード]「スマートメディア」「miniSDカード」は金色端子面を上にして入れます。その他のメディアはラベル面を上にして入れます。
※ 別途アダプターが必要な場合があります。上記【対応メモリーカード】をご確認ください。
※ 対応していないスロットにメディアを挿入した場合、スロットを破壊する可能性がありますので、各専用スロットに正しく挿入してください。
※ 「microSDカード」スロット(中央上)はプッシュ式コネクターを搭載しています。カチッとロックがかかるまでメディアを押し込んでください。
※ 「xD-ピクチャーカード」および「スマートメディア」は認識するまで20秒ほどかかります。

#### Mac OSの場合

デスクトップに以下のアイコンが表示されます。




※ 名称はメディアのフォーマット状態により異なります。

### メディアの読み書き

メディアはハードディスクのように読み書きできます。

※ 本製品でメディアのフォーマット(初期化)はおこなわないでください。フォーマット(初期化)はデジカメ等、お使いの機器でおこなってください。
※ ドライブ文字は環境により異なります。
※ Mac OS X 10.1、10.2でSDHCメモリーカードをお使いの場合は、SDHCメモリーカードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」側にしてください。SDHCメモリーカードが認識しなかったり、Mac OS Xが止まってしまうおそれがあります。
※ Mac OS X 10.2以降をご利用の場合に、メディアを2枚以上挿した状態で「Apple System Profiler」を起動すると、予測しないエラーが発生する可能性があります。「Apple System Profiler」を起動する場合は、メディアを1枚のみにしてください。

裏につづく

# 本製品の基本操作を覚えよう（つづき）

## メディアを取り出す

●「Readyランプ」が点滅している場合はメディアにアクセスしていますので、絶対にメディアは抜かないでください。故障やデータの消失の原因となります。
●本手順をおこなわずにメディアを取り外すと、故障やデータの消失の原因となります。

**●Windowsの場合**

①本製品の「Readyランプ」が点灯状態であることを確認します。

②スタートボタン→[（マイ）コンピュータ（ー）]の順にクリックします。

③該当する[リムーバブルディスク]アイコンを右クリックし、[取り出し]をクリックします。



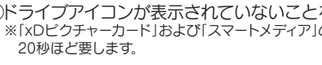

④メディアをつまんで取り出します。
※「microSDカード」の場合は、プッシュ式コネクターのため、カチッとロックが解除されるまでメディアを押し込んでから、つまんで取り出します。

**●Mac OSの場合**

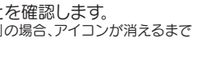
①本製品の「Readyランプ」が点灯状態であることを確認します。

②該当するドライブアイコンをドラッグ&ドロップし、ゴミ箱に捨てます。

↓Mac OS Xの場合




↓Mac OS 9の場合




③ドライブアイコンが表示されていないことを確認します。
※「xDピクチャーカード」および「スマートメディア」の場合、アイコンが消えるまで20秒ほど要します。

④メディアをつまんで取り出します。
※「microSDカード」の場合は、プッシュ式コネクターのため、カチッとロックが解除されるまでメディアを押し込んでから、つまんで取り出します。

## 本製品を取り外す

●メディアを抜いてから、パソコンから本製品を取り外してください。
●パソコン起動中に本製品を取り外す場合は、必ず本手順を行って下さい。本手順をおこなわずに本製品を取り外すと、故障やデータの消失の原因となります。
●本手順で取り外しできない場合は、パソコンの電源を切ってから取り外してください。
●ドライブ文字は環境により異なります。
●Windows 98（98 SE含む）およびMac OSでは、本手順は不要です。左記[メディアを取り出す]の手順でメディアを抜いてから本製品をパソコンから取り外してください。

**●Windowsの場合**

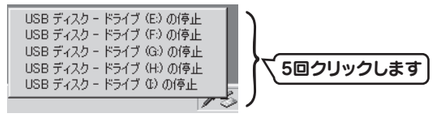
①画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックします。
※Windows 7でタスクトレイのアイコンが表示されていない場合は、手順④へお進みください。

Windows 7/Vistaの場合・・・ 
Windows 2000/Meの場合・・・ 
Windows XPの場合・・・・・・・ 

②本製品の表示をクリックします。
※表示内容はOSにより異なります。ドライブ文字で判断してください。
（画面例：Windows Vista）




※Windows Meの場合は5個表示されますので、同じ手順を5回繰り返します。




③確認メッセージをクリックします。
※表示内容はOSにより異なります。（画面例：Windows Vista）




※Windows Meの場合は同じ手順を5回繰り返します。

④本製品をパソコンから取り外します。

# 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。 |
| ⚠ 注意 | この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。 |

▼ 絵記号の意味

| | |
|---|---|
| 🚫 | 禁止 |
| ❗ | 指示を守る |

## ⚠ 警告

**本製品を修理・分解・改造しない**
火災や感電、やけど、故障の原因となります。

**ぬらしたり、水気の多い場所で使用しない**
火災・感電の原因となります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かない。

**乳幼児の手の届くところに置かない**
誤って飲み込み、窒息する恐れがあります。
万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

**煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止する**
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

## ⚠ 注意

**本製品を踏まない**
破損し、ケガの原因となります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。　VCCI-B

# 保証規定

**①保証内容**
取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、**お買い上げ日より12ヶ月**、無料修理または、弊社の判断により同等品へ交換いたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

**②保証対象**
保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

**③修理依頼**
修理を弊社へご依頼される場合は、製品とお買い上げ時のレシートを弊社へお持ち込み頂けますようお願いいたします。送付される場合は、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせて頂きます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用頂き、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用頂き、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。

**④保証適応外**
次の場合は有料修理となります。
1）ご購入日から保証期間が経過した場合。
2）修理ご依頼の際、お買い上げ時のレシートのご提示がいただけない場合。
3）火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
4）お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
5）接続時の不備に起因する故障もしくは損傷または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。

**⑤弊社免責**
本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について弊社は一切責任を負いません。

**⑥保証有効範囲**
製品保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※本保証規定は、本書に明示した期間、条例のもとにおいて無料修理をお約束するものです。本保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

# お問い合わせ

**① 弊社ホームページで製品Q&AやNewsなどをご確認ください。また、弊社サポートライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。**

製品Q&AやNewsなど ⇒ **http://www.iodata.jp/support/**
最新サポートソフト　⇒ **http://www.iodata.jp/lib/**

**② それでも解決できない場合は、下記にお問い合わせください。**

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
　　アイ・オー・データ第２ビル
　　株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3661**　東京…**03-3254-1085**
　　※受付時間　9:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

▼サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。
製品名 / パソコン本体の型番 / OSのバージョン / トラブルの詳細

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

# 本製品の廃棄について

**本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。**

# 修理について

**① 以下をご確認ください。**

**●お客様が貼られたシールなどについて**

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

**●修理金額について**

■保証期間中は、無料にて修理いたします。
ただし、左記「保証規定」④に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、保証規定をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。）

**② 以下の手順で修理をご依頼ください。**

**1.以下をメモに控え、お手元に置いてください。**

本製品名 / シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています。）/ お送りいただいた日時

**2.これらを用意してください。**

■お買い上げ時のレシートまたは領収書
■下の内容を書いたもの
返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号] / ご使用環境（機器構成、OSなど）/ 日中にご連絡できるお電話番号 / 故障状況（どうなったか）

**3.修理品と上で用意したものを梱包してください。**

輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

**4.修理品を下記住所までお送りください**

■原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Windows Vista®およびWindowsロゴは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。
●メモリースティック、メモリースティック PRO、メモリースティック Duo、メモリースティック Duo（マジックゲート/高速データ転送対応）、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック-ROM、メモリースティック PRO-HG Duo、メモリースティック Microは、ソニー株式会社の登録商標または商標です。
●xD-ピクチャーカード™は富士フイルム株式会社の商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/　2010.02.08 発行
Copyright (C) 2008-2010 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.